

令和8年度1級建築施工管理技士 一次検定 総評

「難易度と合格ライン」

7月19日に行われた、令和8年度の「1級建築施工管理技士 一次検定試験」の問題と正解番号は試験実施機関の「一財 建設業振興基金」のHPトップに掲載されていますので、そちらをご確認ください。

全体の難易度 「例年並み」

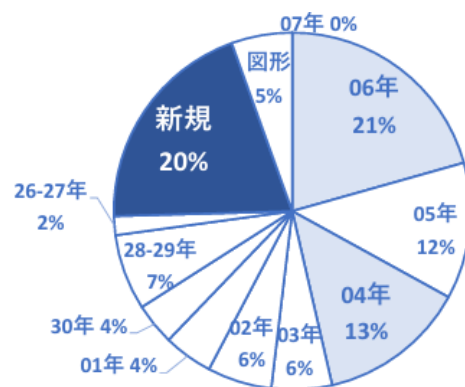
合格ライン 「全体 得点が60%（36点）以上、応用能力 得点が60%（6問）以上」

過去問ベースの出題傾向は例年通りです。地味な変更点として、午前の「No, 21-30 10問題のうち、7問題選択（躯体）」「No, 31-40 10問題のうち8問題選択（仕上）」、昨年（例年）は、「躯体8問題、仕上7問題」でした。まあ、ここにつまずくことはないでしょう。

以下、出題歴の割合です。新問でも、過去問をひっくり返したのものにも年度を入れてます。ここでいう「新規」は、「今まで全く出たことない（見たことない）or 古い問題」としています。

R7 出題無、R6 21%、R5 12%、R4 13%、R3 6%、R2 6%、R1 4%、H30 4%、H28-29 7%、H26-27 2%

新規 20% ※図形問題 5%



2年前と4年前からの出題が多い傾向は変わらず。とはいえ R5 からの割合と R4 の割合がほぼ変わりませんでしたね。

新規数は例年 18~20%なので、本年も、おおむね例年通りとなります。新規の中には過去問の類似問題、派生問題もありましたので、全く歯が立たないということはない印象です。

過去問題集8年分で66%、DL版（H28-29）10年分で73%を網羅することが可能でした。過去問で十分合格点をとれます。

新規の肢が含む問題でも、正答肢は頻出問題だったり、選択問題でうまく逃げ切り「取るべきところで取る」ことができていれば、合格ラインに十分入れる試験内容でした。

「項目別 特徴・難易度」

○ No, 1~6 6問全解答（建築学） 難易度：例年並み

環境工学の計算問題と力学（易しい）が、各1問お決まりのスタイル。No, 1 伝熱、しょっぱなが過去正答肢で出た問題のひっくり返しで悩みましたね。No, 2 必要換気量（計算）は、捨ててもよいですが「全解答」なので、何か解答しておくこと。ppmの換算が難しかったかな。No, 3 鉄骨構造は、新規含むが、誤りの肢は過去問から。No, 5 力学の問題は、計算できる人は取れる問題。

得点源 : No, 4, 5, 6

- No, 7～15 9 問題から 6 問選択 (建築学) 難易度 : **易しい**

この範囲で図形問題が 2 問。図形を捨てる場合、文章題で稼ぐ必要がありました。No, 11 断面二次モーメントが R3 ぶり。No, 13 屋根は、誤りの肢も含めてほぼ新規でしたので難しかったですね。

得点源 : No, 7, 8, 9, 10, 14

- No, 16～20 5 問全解答 (設備・積算他) 難易度 : **例年並み**

No, 16 植栽は、問題が H26 からのリバイバルもあり、ほぼ新規扱い。難しい。No, 18 排水設備は、誤りの肢が R5 の類似と新規 2 問含んでいたため、悩ましかったかな。

得点源 : No, 17, 19, 20

- No, 21～30 10 問題から 7 問選択 (躯体工事) 難易度 : **例年並み**

ほぼ過去問からの出題でした。

その中で、No, 27 コンクリートの運搬・打込みが肢 2 と肢 4 で悩ましかった。「マスコンクリートの荷降ろし温度上限 35℃ (40℃ ×)」「輸送管呼び寸法、粗骨材の最大寸法 4 倍以上 ○」JASS 5 に記載あり。No, 28 鉄骨加工は、肢 1, 3 が新規 (過去問の周辺知識問題でした)。

得点源 : No, 22, 23, 24, 25, 26, 29, 30

- No, 31～40 10 問題から 8 問題選択 (仕上工事) 難易度 : **やや難しい**

8 割過去問からの出題。新規がちらほら。

No, 34 軽量鉄骨壁下地は、肢 2 が新規で「切断していいの？」となったかな？同材で補強すれば OK です。

No, 37 ボード張りは、肢 1 天井の留付けピッチは新規と、肢 4 目地処理は R4-38①正答肢のひっくり返しでしたので悩ましい問題でしたね。

No, 38 断熱は、肢 3 は新規 R6-38③の派生問題。

No, 40 外壁改修が、穴埋め形式で初。R6-40②からの出題でした。

得点源 : No, 31, 32, 33, 35, 36, 39

- No, 41～44 4 問全解答 (施工管理 AM) 難易度 : **例年並み**

新規がちらほらあるものの、いずれも誤りの肢は過去問からでした。

得点源 : No, 41, 42

- No, 45～50 6 問全解答 (施工管理 PM) 難易度 : **例年並み**

No, 46 解体、No, 48 足場が、誤りの肢が新規。

得点源 : 45, 47, 49, 50

- No, 51～60 10 問全解答 (応用能力問題 五肢択一) 難易度 : **易しい**

躯体 3 問+仕上 3 問+施工管理 4 問の構成は変わらず。

この中で難しいと感じたのはNo, 51 継手位置、No, 60 事業者の講ずべき処置、でしょうか。
それ以外は、ほとんど過去問からの出題で、ひねった問題も無く。十分6割は取れる問題でした。
得点源 : 52, 53, 54, 55, 56, 57, 58, 59

○ No, 61～72 12 問題から 8 問題選択（法規） 難易度：**例年並み**

新規問題もありましたが、ほぼ過去問からでしたので取るべきところで取る、選択ができたか、というつもりでした。

得点源 : No, 61, 63, 65, 67, 68, 69, 70, 71, 72

以上となります。

さて、やっと試験も終わりましたので、ゆっくりと過ごしてください。暑いので熱中症に気を付けて。
二次検定へ進まれる方、短期間勝負です。一緒に対策していきませんか？
二次セミナー動画 UP してますので、参考にしてみてください。

今回受験された皆さま、改めて、ほんとーにお疲れさまでした！